

講習会・体験講座

集合場所：博物館 玄関前ポーチ(クジラの下)



19日
土

叶内拓哉とバードウォッチング

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、長居植物園内でバードウォッチングをします。

11月19日(土) 10:30~11:30 / 参加費：無料 / 定員：50名
主催：興和光学株式会社

叶内拓哉野鳥の話アレコレ

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、野鳥撮影はもちろんのこと、豊富な経験・知識を元にした野鳥に関する話をお聞かせします。

11月19日(土) 12:30~14:00 / 参加費：無料 / 定員：30名
主催：興和光学株式会社

ビオトープの生きものを探そう

博物館のバックヤードにあるビオトープで昆虫などの生きものを探してみよう。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

11月19日(土) 11:00~12:00、14:00~15:00 / 参加費：無料
定員：各回30名 / 主催：大阪市立自然史博物館友の会

20日
日

はじめての鳥みたい(隊)

長居植物園内でバードウォッチングをします。野鳥を観察することが初めての方、まだまだ経験のない方も大歓迎です。

11月20日(日) 10:30~12:00、13:30~15:00 / 参加費：無料
定員：各回 30名 / 主催：日本野鳥の会 大阪支部

植物園の小さな秋を見つけよう

長居植物園の植物や昆虫を観察して、秋の気配を探してみよう。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

11月20日(日) 11:00~12:00、14:00~15:00

参加費：無料 / 定員：各回30名 / 主催：大阪市立自然史博物館友の会
その他：長居植物園内で昆虫などの採集はできません。



19日
土

谷口高司鳥絵工房“谷口高司のタマゴ式鳥絵塾”

野鳥図鑑で有名なイラストレーター、谷口高司氏による楽しい鳥や恐竜の絵の描き方講習会です。

集合：玄関前ポーチ / 参加費：1,000円(画材代) / 定員：20名
主催：谷口高司鳥絵工房/その他：画像の持込不可、写真撮影禁止、保護者の同席不可

20日
日

- [大人~中学生向け:カッコウ]
- ・ 11月19日(土) 10:30 ~11:30
- [小学生向け:ティラノサウルス]
- ・ 11月19日(土) 14:30 ~15:30
- [大人~中学生向け:ステゴサウルス]
- ・ 11月20日(日) 13:00~14:00
- [どなたでも:エナガ]
- ・ 11月20日(日) 14:30~15:30



©Takashi Taniguchi / ©谷口高司と「新」タマゴ式鳥絵塾

講演・シンポジウム

参加費：無料 / 会場：自然史博物館本館 講堂

19日
土

日本野鳥の会大阪支部
講演会

子を他人に預ける鳥、カッコウ類研究の最新線

カッコウと言えば、他の鳥の巣に卵を産み、自分のヒナを他人に育てさせる鳥として知られています。この行動を托卵(たくらん)といい、カッコウ科の多くの鳥がこの習性を持っています。今回は日本と世界における托卵研究を紹介し、托卵という進化的にとても面白い行動の仕組みをお話したいと思います。

11月19日(土) 13:00~15:00 / 講師:上田恵介氏(立教大学名誉教授)
主催：日本野鳥の会 大阪支部

20日
日

トークショー

野鳥の鳴き声の魅力と聞き分け方

野鳥録音家の松田道生さんが、野鳥の声の不思議や録音の面白エピソードなどご紹介しながら、「聴く」バードウォッチングの楽しみ方をお伝えします。今年発行予定の鳴き声図鑑の決定版「鳴き声ガイド 日本の野鳥」の製作エピソードもご紹介いたします。

11月20日(日) 10:30~12:00 / 講師:松田道生氏(野鳥録音家)
主催:公益財団法人日本野鳥の会

シンポジウム

クモの世界の楽しみ

自然好きの人なら出会うことも多く、どこか気になる生き物「クモ」。苦手な人もいるかもしれませんが、よく見るととても綺麗だったり、面白い行動や、興味深い生活をしているいたり、とても魅力的な生き物です。3人のクモ研究者が、ディープで楽しいクモの世界をご紹介します。

11月20日(日) 13:00~15:30

主催：一般財団法人環境事業協会・関西自然保護機構

プログラム

- 13:00 はじめに
- 13:10 「クモ:身近な隣人の知られざる生態」
馬場友希氏(国立研究開発法人農研機構)
- 14:00 休憩
- 14:10 「あなたもハエトリを探したくなる!」
須黒達巳氏(慶應義塾幼稚舎)
- 15:00 「クモをとりまく昆虫たち」
松本史樹郎氏(大阪市立自然史博物館)

両日とも開催

◆ブース展示

本館・ネイチャーホール・ポーチなどで、出展団体による活動紹介や標本などの展示、自然をテーマとした参加体験型の工作・ゲームコーナーなど。水槽での生き物展示もあります。

◆ワークショップ

様々な自然観察・自然保護教育プログラムを実施します。受付は当日会場で行います。

◆世界の双眼鏡・望遠鏡が勢揃い

コーワ、ニコン、ケンコー、ツアリスなど、各社の双眼鏡・望遠鏡が勢揃いします。
場所:自然史博物館玄関前ポーチ

◆関西野生生物画クラブKaNAC「生き物アートギャラリーVol.2」

場所:自然史博物館 ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

出展団体

IUCN日本委員会/兵庫県立大学いきものすかん/海と空の約束プロジェクト、NPO法人 芥川倶楽部・あくあびあ芥川、池田・人と自然の会、伊丹市昆虫館、伊丹市昆虫館友の会、伊東たかを たかを薫、茨木・高槻自然に親しむ会、ウオモトヨシコ piyopiyo(びよびよふらんど)、大阪青山大学サークルS研angels、大阪市立大学 恐竜愛好会ジェラシックバー君、大阪市、大阪市環境局 環境施策課、公益社団法人大阪自然環境保全協会、認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター(はくラボ)、大阪市立自然史博物館友の会、大阪生物多様性保全ネットワーク、大阪石友会、大阪府、大阪府地球温暖化防止活動推進員「自然エネルギーを推進する会」、大阪変形菌おっかけ隊、公益財団法人大阪びとのトラスト協会、大橋マミ子、乙田耕田クラブ、株式会社ガードフォースジャパン、カルツァイス株式会社、カエル工房、橿原市昆虫館友の会、橿原市昆虫館「虫いっばいの里山づくり隊」、株式会社かふえびとろ/CafeSlowOsaka、カラーマーキング鳥類調査グループ・関西、河内長野野鳥の会、一般財団法人 環境事業協会、関西自然保護機構、関西バードカービングクラブ、関西野生生物画クラブ(Kansai Nature Art Club 総称KaNAC)、きしわだ自然資料館、きしわだ自然友の会、NPO法人 共生の森、近畿地学会、近大ホネホネ団と株式会社 アクアテイメント、株式会社クマコトキナー、神戸芸術大学 ホネプロジェクト、神戸市立須磨海浜水族園ボランティア、興和光学株式会社、堺市、堺自然観察会、堺自然ふれあいの森、サシバプロジェクトin大阪、佐竹敦史 かえるの骨とりの骨、一般財団法人 里山いきもの研究所、特定非営利活動法人 山野草の里づくりの会、自然環境研究オフィス、しだとこげ談話会、特定非営利活動法人 シニア自然大学校 研究部 野鳥科、ジゴコン保護キャンペーンセンター、ジュニア自然史クラブ、特定非営利活動法人 すいた市民環境会議、吹田ヒメボタルの会、STUDIO D'ARTE CORVO & 株式会社キウイラボ、成安造形大学イラストレーション領域小田研究室、公益社団法人 生態系トラスト協会、全国カヤネズミ・ネットワーク、全国野鳥密猟対策連絡会、東北野鳥の会、谷口高司鳥絵工房(有限会社フィールドアート)、谷村諒 清水イヅ、NPO地域と自然ちよひまる、TEAM 魚つよいい、地学団体研究会 大阪支部、特定非営利活動法人 東洋編織研究所、栃木屋工房、友の会読書サークルBooks、なこわホネホネ団、奈良教育大学自然環境教育センター、奈良植物研究会、株式会社二コイメーキングジャパン、特定非営利活動法人 西日本自然史博物館ネットワーク、西宮市貝類館、西淀自然文化協会、日本バードカービング協会、特定非営利活動法人 日本バードレスキュー協会、公益財団法人日本野鳥の会、日本野鳥の会大阪支部、日本野鳥の会京都支部、日本野鳥の会滋賀、寝屋川市自然を学ぶ会、パライオスマイル、はなさき ゆり(おおなぎ屋)、はぶふうこ(こはみつづ)、浜寺公園自然の会、株式会社社販交易、PIZZA ROTOLO ピッツァ ロトロ、兵庫県丹波市、兵庫県立 淡路景観園芸学校/兵庫県立大学 環境景観マネジメント研究科、弘明知樹(Studio SAIZU)、Fujita & Yamada(山田尚広)、planevia、社会福祉法人 ぷろほの、pumpum、ベルボン株式会社、whale artist あらたひとむ(クジラの雑貨屋さん)、本山寺自然環境保全地域を考える協議会、松永弦楽器工房、南大阪昆虫同好会、八尾自然の会、夕陽SUNSUN(さんさん)の会、淀川管内河川リバー、淀川水系イタセバラ保全市民ネットワーク、株式会社ラズンチャ、リコーイメージング株式会社、株式会社レイマー、ロバロベ(Love & Peace) (50音順)